

県立海洋高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・学校側の指導努力により、水産関連企業への就職増加が見られる。更なる人材育成を期待する。 ・水産試験場いばらき丸職員による実践的教育カリキュラムを取り入れていただいており、職員の励みになっている。 ・自己有用感や自己肯定感を高めるためには認めること、褒めることが重要だと思います。また、わかりやすい授業展開や個に応じた細やかな指導は基礎学力の向上に不可欠です。学習障害等を抱える生徒の比率は増加傾向にあり、授業を成立させるためには、個々の特性をしっかりと理解した上での合理的配慮が不可欠となっています。さらに、有為な社会人形成の場として学校の機能は今まで以上に重要になっていると思います。高校教育の充実は、将来の社会形成にとって、益々重要度が増すものと考えます。海洋高校に学ぶ生徒の一層の活躍と飛躍を期待します。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> ・転退学者の減少、進路状況も良好で指導の熱心さが伺える。 ・基礎学力の向上を期待する。 ・論理的に物事を考え発表し、文章に書くことは社会に出て大事なことだと思います。教科指導の具体的方策にある「各教科において記録・要約・説明・論述～」についてはさらに力を入れていただきたいと思います。 ・入学後の満足度が生徒・保護者ともに高い割合を占めていることはすばらしい事だと思います。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している <input type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の体験学習の実施や企業実習は、生徒の育成や入学志願者へのPRに役立つと思いますので継続を望みます。
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input type="radio"/> A 適切である <input checked="" type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果をみると、大半が満足できる学校生活を送っていると思われ、先生方の努力が伺える。 ・的を外したコメントかもしれませんが、保護者の96%が海洋高校へ入学させて良かったと思っておられることはすばらしいと思います。 ・現在、幼・小・中の連携が行われている中、ほぼ100%に近い生徒が高校等への進学をしている状況から、より密接な中高の連携体制の構築が必要だと考えます。高校は義務教育学校に何を求めるか、義務教育学校は高校教育に何を求めるか等、教育現場で日々奮闘している者同士で、深く熱い意見交換をすることが必要だと思います。
5. その他（各学校の状況に応じて設定）		<ul style="list-style-type: none"> ・県内唯一の水産高校として「茨城海洋ブランド」の確立に向けて誇りを持って頑張ってい頂きたい。 ・地元の高校としてお世話になっています。報道等で海洋高校の生徒さんの活躍する姿を拝見することはとても微笑ましく感じます。生徒一人一人を大切に、入学した生徒を決して見放さず卒業まで支え続け、正しい歩みを導いて下さっている細やかな指導体制はとても素晴らしいと思います。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。